

(様式3) 【学校用】

ふるさと教育 取組事例

学校名	奥出雲町立布勢小学校		
学 年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
3・4年	総合	八代川たんけん隊	八代川、地域の方（公民館他）
ねらい	身近な八代川の水質環境や生き物を調べることにより、自然の豊かさやオオサンショウウオの特色について実感すると同時に、地域への関心・愛着をもつ。		

1 取組の概要

- 八代川の水質・生き物調査・清掃活動（総合）
- オオサンショウウオの生息調査（総合）
- オオサンショウウオ交流会での調べ学習の発表（総合）
- 斐伊川探検活動（総合）



2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。

（ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から）

○公民館活動と連携し、オオサンショウウオ観察会を行い、地域の方や保護者にも協力してもらった。専門家の方にも来ていただき、特別な許可を得て、見つけたオオサンショウウオにマイクロチップを埋め込んでもらっているが、今年度発見した1匹のオオサンショウウオは、新しい個体ではなかったため、身長、体重の計測のみを実施した。経年観察をすることによって成長を見守る気持ちを持たせた。

○観察会后、八代川およびオオサンショウウオについて調べ活動を行い、保護者・地域の方に向けて校内の学習発表で、お世話になった方に向けてオオサンショウウオ交流会で発表した。

（学力育成の視点から）

○オオサンショウウオが生息している八代川の環境を未来に残すためにどんなことができるのかを話し合う力や意見をまとめる力を養った。

○保護者や地域の方に学習の過程や成果を分かりやすく伝えるために、模造紙やブックPCにまとめ、プレゼンをした。



3 児童・生徒に見られた変容（どのような力が身に付いたか等）

（ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から）

- 八代川の日々の様子に目が向くようになった。
- 八代川を大切にしていきたいという気持ちが強くなった。
- 八代川に生息するオオサンショウウオを、環境を整えていくことで今後も守ってきたいという

※取組の様子がわかるような画像を数枚貼り付け、ファイルのデータサイズが500kb以下となるようにしてください。
 ※この事例をしまねのふるさと教育ホームページに掲載する予定のため、画像は必ず承諾を得たものにしてください。

思いを強くもつことができた。

(学力育成の視点から)

○調べたこと、体験したこと、学んだことをお家の人や地域の方々、活動でお世話になった人に伝える活動を通して、表現力が高まった。

4 課題や今後の展望

○今年度で布勢小学校が閉校するために、今まで長年にわたって取り組んできた八代川及びオオサンショウウオに焦点をあてた学習は、今回で一区切りつくことになる。今までの学習の蓄積は、今後公民館が主体となって、布勢地区に暮らす子どもたちの学びが続いていくことを期待する。